

教育 かしま

第36号

発行日
平成30年12月15日
発行
鹿嶋市教育委員会
連絡先
鹿嶋市教育委員会 教育総務課
Tel0299-82-2911（内線532）

地域の特色ある教育活動を応援し、開かれた教育環境を推進するための情報を掲載していきます。

教育委員となって...

鹿嶋市教育委員会は、教育長と5人の委員をもって組織され、月に1度、定例会議を開催しています。会議では、学校教育や文化・スポーツ、社会教育などの教育行政全般における方針や各種施策について審議します。

今回は、平成30年10月1日付で、再任された岡見文彦委員と新任の大槻啓子委員からメッセージをいただきましたので、ご紹介します。

再任



おかみ ぶんひこ
岡見 文彦 委員

この度、教育委員に再任されました岡見文彦です。本市の学校施設の現況を見ますと、図書の実充を始めエアコン整備など、県内でも上位の整備状況です。未来を担う人材の育成は学校だけでなく、家庭や地域の理解と支援が重要です。郷土の歴史を学び、誇りを持ち、たくましく生きる鹿嶋っ子の育成に微力ですが尽力します。どうぞよろしくお願いいたします。

新任



おおつき けいこ
大槻 啓子 委員

この度、教育委員に就任いたしました大槻啓子と申します。私自身、鹿嶋で生まれ育ち、また勤務させていただくことができ、たくさんの方々にお世話になりました。鹿嶋への愛着や感謝の気持ちでいっぱいです。未来を担う「鹿嶋っ子」を育むまちづくりの推進のために、「地域が育て 地域で育ち 地域を創る鹿嶋っ子」のスローガンのもと、微力ではありますが精一杯尽力してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

教職員の魅力とは...

～茨城県教育長が鹿嶋市で講演～

10月18日、大野ふれあいセンターにて、茨城県教育委員会教育長の柴原宏一氏による教育講演会が開催されました。

柴原教育長は高校教員、茨城県教育庁勤務、大学教授を経て、平成29年11月1日より、茨城県教育委員会教育長に就任されました。

講演会は「私の考える教職員の魅力」というテーマで行われ、会場には、鹿嶋市内の幼稚園・保育園・認定こども園・小・中学校や県立高校、私立学校、特別支援学校の教員等が集まりました。

柴原教育長が、教員の頃の実体験にもとづく、子ども達や保護者と向き合ってきたお話は、教職員としてのやりがいや喜びを再認識する内容でした。参加された多くの先生方が、初心を思い出し、気持ちを新たにされているようでした。



しばはらこういち
柴原宏一教育長と会場の様子

オピニオン ～Opinion～

インタラクティブフォーラム 「茨城県議会議長賞」受賞!

8月21日、つくば市で行われた県大会に、鹿行地区大会を勝ち抜いた、鹿島中学校3年高倉柚葉さんが出場し、「茨城県議会議長賞」を受賞しました。

茨城県では英語を使って双方向的かつ論理的にコミュニケーションを図る力を高め、未来を担う生徒の育成を図ることを目的に、毎年「英語インタラクティブフォーラム」を開催しています。高倉さんは、昨年、当時2年生の時に、「茨城県知事賞」を受賞しており、2年連続の入賞となりました。



たかくら ゆずは
鹿島中学校3年高倉柚葉さん
受賞の喜びを笑顔で表現!

少年の主張「優秀賞」受賞!

9月15日、少年の主張茨城県大会が、竜ヶ崎市文化会館大ホールにて開催され、茨城県内から、選ばれた10名が発表しました。

鹿嶋市からは、高松中学校2年辻夏海さんが、その10名に選出され、「ぬくもりを感じられる地域を目指して」という演題で発表しました。自分たちの生活が地域の方々によって支えられていることや、これから自分自身もぬくもりのある地域を創ることに貢献したいと熱い思いを堂々と発表し、優秀賞に輝きました。



高松中学校2年
つじなつみ
辻夏海さん
堂々とした発表
でした。

スポーツ ～Sports～

鹿島中女子駅伝 関東大会出場!



鹿島中学校の生徒が12月2日に埼玉県熊谷市で開催された、関東中学校駅伝競走大会に出場しました。

11月28日に走者12名が、市役所を訪問し、市長、教育長へ、関東大会への意気込みを語りました。

選手は、県東地区大会を4位で県大会へ出場し、県大会では4位入賞を果たしました。鹿島中学校の駅伝競技としては、初めての関東大会出場となりました。

県新人体育大会 入賞!

1, 2年生が主体となった新しいチームで挑んだ、茨城県新人体育大会が10月下旬に行われました。今回は入賞者を紹介します!

学校	選手	競技	種目	県新人戦順位
鹿島中	サッカー		団体	1位
	こんの 紺野 あゆね 歩音	柔道	個人	3位
	くめ 久米 あおま 蒼真	水泳	200mメドレー 400m自由形	1位 1位
鹿野中	にのみや たくみ 二宮 拓望	水泳	100mバタフライ	3位
平井中	剣道		団体女子	3位
大野中	柔道		団体女子	3位
	うちだ りょうと 内田 凌都	柔道	個人	3位
	とさき 戸崎 はんな	柔道	個人	1位

学校

~School~

高松中学校

日本会議茨城「教育奨励賞」受賞！

日本会議茨城から「教育奨励賞」に選ばれた5校が、11月19日に行われた贈呈式に出席しました。

高松中学校では、道德の授業や各教科において「郷土愛」を育む視点から、生徒たちが郷土への誇りや愛着をもち、主体的なかかわりを育むよう、様々な取り組みを行っています。



平成30年度 第6回
地域・学校合同体育祭



「高松学区元気プロジェクト」での話し合いの様子

生徒たちは、地域・学校が合同で行う体育祭、地区敬老会へのボランティア活動、元気な高松学区を目指し、中学生代表が地域代表の方々と話し合う「高松学区元気プロジェクト」等、様々な活動をとおして、地域に対する誇りや、愛着をより一層深めており、「郷土愛」を切り口とした、生徒たちの豊かな心の育成への取り組みが認められ、今回の受賞となりました。

大野中学校

「いばらき理科教育振興事業表彰校」に決定！

茨城県では、理科教育に顕著な成果を収めた小中学校を表彰し、その特色ある取り組みを発表することによって、理科教育の推進を図っています。

大野中学校においては、理科の授業をとおして、地域の自然を愛し守り抜こうとする意識をもつ生徒の育成に努めています。授業での観察・実験を、日常生活に関連付けるとともに考察や振り返りを大切にする等、学習活動の充実に取り組んでいます。

また、教員や生徒が小学校に出向いて学習教材を紹介したり、公民館で理科実験講座を行い、小学校や地域の方に科学のおもしろさを発信する取り組みも行っています。こうした様々な特色ある活動が認められ、今回の受賞となりました。



11月20日に行われた贈呈式にて、成果を発表する生徒たち

中野東小学校

茨城県「環境保全功労者表彰」受賞！

中野東小学校では、使われていなかった校内のコンクリート製の丸池を、水辺の生き物を観察できるように整備し、平成26年度から、ビオトープ※として活用しています。

子ども達は、授業中や休み時間の中で、ビオトープの観察をとおして、周辺の生き物や、水の調査をしています。学校では、日々の観察の様子や、子ども達が感じたことを「ビオトープ通信」として学校のホームページに掲載しています。

子ども達が親しみをもって、水辺の環境を身近に感じることができる環境の整備や日々の活動が認められ、今回の受賞となりました。

※ビオトープ…地域在来の昆虫や動物などの生き物がくらすことのできる池などの空間のこと。



子ども達がビオトープを観察する様子
ビオトープの中には多様な生態系が広がっている。

税に関する絵はがきコンクール

「税に関する絵はがきコンクール」は、将来を担う子供たちに税の大切さ、税の果たす役割について、理解と関心を深めることを目的に、小学校5・6年生を対象に実施されており、今年で第5回目を迎えます。

夏休みの宿題として、鹿行地域の5市を対象に募集したところ、鹿行5市全体から815通、鹿嶋市内からは441通の応募がありました。

数多くの応募作品の中から、潮来税務署長賞、鹿嶋市教育長賞、鹿行法人会長賞、鹿行法人会女性部会長賞と数多くの賞に鹿嶋っ子が選ばれました。

潮来税務署長賞



三笠小学校
いけもとこはる
5年 池元小春さん

鹿嶋市教育長賞



波野小学校
いいじまあんず
5年 飯島杏さん

鹿行法人会長賞



波野小学校
ふくしま
6年 福島みらんさん

鹿行法人会
女性部会長賞



鉢形小学校
ささきももか
5年 佐々木桃香さん

火災予防ポスターコンクール

第21回火災予防ポスターコンクールが鹿嶋市と神栖市(鹿島地方事務組合消防本部構成2市)内の小学校4～6年生を対象に行われました。2市の各小学校から、141点の応募があり、応募作品の中から、「最優秀賞」が各学年から1名、「優秀賞」が各学年から3名選出されました。鹿嶋市からは「最優秀賞」が3名、「優秀賞」が2名選ばれました。

火災予防ポスターコンクールは、火災予防ポスターを募り、優秀作品を活用して火災予防広報を行い、火災予防思想の普及を図ることを目的に毎年行われています。

「最優秀賞」、「優秀賞」に選ばれた作品は、茨城県幼少年婦人防火委員会が主催する第36回茨城県の火災予防ポスターコンクールに出展されます。

最優秀賞



大同東小学校
たかはしりこ
6年 高橋璃子さん



鹿島小学校
とみかみりい
5年 富上瑠韻さん



中野西小学校
いとうねね
4年 伊藤寧々さん

いきいき茨城ゆめ国体サッカー競技 リハーサル大会が開催されました



鹿嶋市内の6校の中学校が連携して「おもてなし」を実践！



決勝戦は県立カシマサッカー
スタジアムで行われました。
優勝した「松江シティFC」

第74回国民体育大会サッカー競技リハーサル大会

2019年に茨城県で開催する「第74回国民体育大会」のサッカー競技リハーサル大会として「第54回全国社会人サッカー選手権大会」が鹿嶋市とひたちなか市で開催されました。期間は、2018年10月20日(土)から10月24日(水)までの5日間で、全国の地域予選を勝ち上がった社会人クラブ32チームが優勝を目指して、熱戦を繰り広げました。

生徒がデザインしたメガ
ホンを、来場者へ配布
しました。

生徒たちによる「おもてなしプロジェクト」

昨年から市内6校の中学校生徒会と教育委員会が連携して「鹿嶋の元気創出プロジェクト」を実施しています。その一環として、市外からお越しの選手・監督、大会関係者、観戦者に対して、生徒たちが自分たちの手で鹿嶋らしいおもてなしを行いました。



中学生がのっぺい汁を
ふるまう様子。当日は気
温が低かったので、大盛
況でした。

当日、競技会場で行われた「鹿嶋うまかつフェスティバル」では、生徒たちが朝から手作りで「のっぺい汁」「しらす丼」「さつまいもスティック」を調理し、来場者へふるまいました。また、自分たちで製作したオリジナルメガホンを配布して、一緒に応援する「応援する鹿ないプロジェクト」の実施。さらに、「鹿嶋の観光PRプロジェクト」では、生徒たちが自ら作った観光パンフレットを配布し、鹿嶋市の魅力に触れてもらえるようにPRしました。パンフレットには「私たちはこの街で育ちました」をキャッチコピーとして競技会場周辺の案内や鹿嶋市の紹介が掲載されており、生徒たちの思いが詰まったものとなりました。

2019年は…いよいよ国体本番！

来年2019年9月29日(日)から10月3日(木)までの5日間、鹿嶋市では、サッカー競技の少年男子・成年男子の2つのカテゴリーが市内の5会場(カシマサッカースタジアム、ト伝の郷運動公園多目的球技場、北海浜多目的球技場、高松緑地多目的球技場、新浜緑地多目的球技場)で開催されます。期間中は少年男子の代表24チーム、成年男子の代表16チームが都道府県のプライドをかけて、優勝を目指して戦います。全国からたくさんの大会関係者、観戦者が訪れます。生徒たちも国体本番に向け、一層気合いが入っていくことでしょう。今後の生徒たちの活動が楽しみです。

★「優秀教職員」受賞おめでとうございます！

県教育委員会では、さまざまな教育活動において、創意にあふれ特色ある指導を行うとともに、人格・見識ともに優れ他の教職員の模範となる教職員を「優秀教職員」として表彰しています。

優秀教職員の皆さんは、その指導力や経験を活かし、教職員の研修会などで講師を務めるなど、教育の充実へ向けて一層の活躍が期待されます。

今回受賞した、三笠小学校 教諭 齋藤 真由美 先生は、特別支援教育コーディネーター、保幼小接続コーディネーター、市の特別支援教育支援委員会委員以外にも、県教育研修センターの研究協力員として校内だけでなく市や県において活躍しています。

齋藤真由美先生は「この度の受賞は、諸先生方、保護者の皆様、地域や関係機関の方々からのご支援の賜物であり、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も、微力ながら尽力したいと思います。」と意気込みを語りました。

さいとう まゆみ
受賞された 齋藤 真由美先生



そ ぎ ぼ し

韓国西帰浦市と交流しました

平成15年の鹿嶋市と韓国・西帰浦市との姉妹都市締結の翌年から開始した韓国・西帰浦市との中学生の相互交流事業は、今年で14回目となりました。

今年度は6月23日から6月26日の日程で西帰浦市の中学生19名を鹿嶋市に受け入れ、中学生宅でのホームステイや平井中学校での体育、美術、技術の授業を体験するなど、鹿嶋市の中学生との交流を深めました。



11月30日の歓迎晩餐会(KALホテル)にて、集合写真

そして、鹿嶋市の中学生18名が、11月30日から12月3日の日程で韓国西帰浦市を訪問しました。

鹿嶋市の中学生は、初めての海外ホームステイということもあって、初日は緊張している姿が見られましたが、2日間、楽しい時間を過ごし、3日目のホストファミリーとのお別れの際は、中学生とホストファミリーが別れを惜しんで涙を流す姿が見られました。

最終日は西帰浦女子中学校を訪問し、英語や音楽などの授業に参加するなど韓国の中学校生活を体験することができ、とても貴重な経験となりました。

鹿嶋市の中学生と西帰浦市女子中学生との授業体験の様子



西帰浦市の中学生とTシャツ作り



教育懇談会を開催しました

鹿嶋市教育委員会では、教育委員が市民の皆さんから教育に関する生の声を、直接伺い、懇談する機会として、毎年、教育懇談会を開催しています。

今年は、11月9日に、まちづくり市民センターを会場に約60名の参加者のもと開催されました。

懇談会では、「茨城国体に向けた学校での取り組みについて」、「オリンピック・パラリンピック教育推進事業について」という2つの事業を紹介し、教育委員と市民の皆さんとが、対話形式で、意見を交換しました。

今後も、市民の声を市教育行政へ反映できるよう、実施してまいります。

